

第5学年のありまなビジョン

子どもの実態をふまえた研究仮説

児童の様子から、自ら考えを構築し、伝えることに対して苦手意識が高い様子が見られる。その課題に対し、

- ① 自己決定力を高めること
- ② 集団での達成感を高めること
- ③ 進んで誰かのために行動すること

上記3つを進めていくことで課題解決をはかりたい。

自分に自信をもって生き活きと生活を送ることが自分の大きな成長につながり、それとともに集団としての成長も感じることに繋がると考えた。

教科等横断的な学習活動

